

東日本大震災 チャリティ・コンサート

クリストフ・ルセ チェンバロ・リサイタル

“日本の友人たちに同情と連帯を伝えたい！” ルセの暖かい決意で実る一度きりのリサイタル



©Ignacio Barrios Martinez

私がここにチャリティ・コンサートを開くのは、今まで5回以上訪れている日本に強い絆を感じ、皆さまに同情と連帯の心を表明したいからです。

—— クリストフ・ルセ Christophe Rousset

あなた方の国の大震災を知り、悲しい想いで一杯です。日本の被災者の方々と日本の音楽の友人たちに、何かして差し上げられないか—あの津波の1週間後、ルセの素晴らしいリサイタルの最中に、考えが決まりました。私はすぐさま彼に、日本に行ってリサイタルを開こうと提案しました。即座に賛同した彼と、日本を訪れるのは私の喜びであり、ルセの決断を誇りに思い、感謝しています。

—— マーク・デュコルネ Marc Ducornet

2011年 **6 / 3 (金)** 19時開演(18時30分開場)

茨木市クリエイトセンター・センターホール
前売り 2,500円 (当日 3000円) 全席自由

567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号JR 茨木駅・阪急茨木市駅から徒歩約10分

ルイ・クーブラン(c.1626-1661) 組曲ニ短調、組曲ハ短調

フランソワ・クーブラン(1668-1733) <クラヴサン曲集> 第3巻 第17オールドル、 第2巻 第8オールドル

使用楽器:Mデュコルネ 1995年製作 フレッシュニ二段鍵盤チェンバロ Jリュッカーズ、アントワープ1624モデル(フランス、コルマルー ウンターリンデン博物館所蔵)

クリストフ・ルセ(Christophe Rousset)

1961年、アヴィニオン生まれのチェンバロ奏者、指揮者。ギルバート、レオンハルト等に学び、1983年ブルージュ国際チェンバロ・コンクール優勝。クリスティの「レザール・フロリサン」通奏低音奏者として、フランスのパロック・オペラ復活上演に参加。1991年「レ・タラン・リリク」を創設、指揮者としてパロック・オペラ上演に力を注ぎ、フランスを代表する古楽奏者の地位を築く。映画「カストラート」音楽監督。フランス芸術文化勲章オフィシエ、国家功労勲章シュヴァリエ受章。

チケット購入:茨木市文化振興財団 Tel.072-625-3055

チケット購入/お問合わせ:オワソリール会 info@loiseau-lyre.com Tel.072-633-7276(井岡)

※本公演の収益金は日本赤十字社を通じて東日本大震災被災地へ寄付いたします。

また、募金箱を設置いたしますので、ご協力いただければ幸いです。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

公演スケジュール

6/1(水) 東京公演/チェンバロ・リサイタル 上野学園 石橋メモリアルホール Tel.03-3843-3043

6/2(木) マスタークラス[於:オワソリールハウス東京店 東京都千代田区岩本町2-5-15 Tel.03-3865-1632]

お問い合わせ オワソリール会 info@loiseau-lyre.com Tel.072-633-7276(井岡)



主催:オワソリール会 アトリエ マーク・デュコルネ

後援:フランス大使館 東京日仏学院 茨木商工会議所 茨木市観光協会 茨木市音楽芸術協会 茨木青年会議所

協力:(財)茨木市文化振興財団